

研修所月報 令和2年1月号



カイカン君

1月実施研修

行政経営と効率化-基礎コース 3班 [1/14]	第34回山梨地方行財政アカデミー [1/24]
マネジメント 3班 [1/15]	環境創造セミナー [1/31]
土木講座14 法面工の維持管理研修 [1/23]	広報研修 [1/31]

※ [] 内は、研修日。

研修レポート

1 広報研修〈研修区分：能開コ〉

講師：グラフィックデザイナー 平本 久美子 氏

今年度の広報研修は、グラフィックデザイナーの平本久美子氏を講師にお招きし、「広報におけるデザインテクニック」をテーマに実施しました。

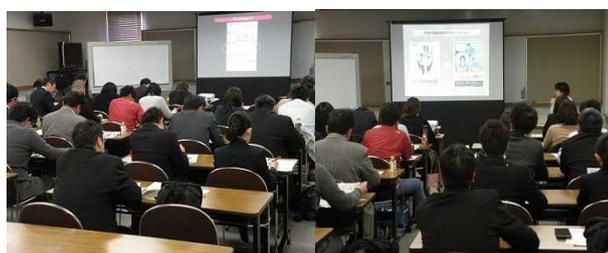
講義では、やってはいけない広報デザイン Before & After として実際の事例を交えながら、見る人に伝わる広報誌にするためのデザインテクニックを詳しく教えていただきました。

また、演習では心をつかむキャッチコピーの作成を行いました。

伝わりやすいキャッチコピーを考えるとというのはなかなか難しく、私も研修を聴講していましたが、なかなかキャッチコピーが思い浮かばず苦労しました。

受講生からは、「全体を通して実用的なノウハウを学べて、大変有意義な研修でした。」や「デザインやレイアウト、配色について学ぶ機会がないのでとても参考になる研修でした。」等の声が聞かれました。

この研修で学んだ内容が少しでも受講された方の業務の助けになればと思います！！



2 環境創造セミナー〈研修区分：能開建〉

講師：(国研) 国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 主任研究員 多島 良 氏

今年度の環境創造セミナーは、「災害廃棄物対策～その基礎から対応方法まで～」をテーマに実施しました。研修では、冒頭、山梨県森林環境部環境整備課職員から「山梨県災害廃棄物処理計画」について説明を受け、本県における現在の体制を理解した上で講義に入りました。

講義では、災害発生後、市町村がすぐに現場で対応しなければならない仮置き場の設置や住民への広報の仕方を始め、補助金に関することや災害報告書の作成などの事務処理について、実際に講師が現場を訪れた際の事例を交え説明していただきました。

受講生からは、「災害時の廃棄物の状況や対策方法が具体的にイメージできた。」や「処理事務や市民への気配りすべき点等が理解できた。」などの感想がありました。

講義の中でもありましたが、災害時には対応しなければならないことが次々に起こるため、平時から着実に準備をし、発生が考えられる事態やその時の対応をイメージしておくことが大切なのだと感じました。



今後のイチ押し研修

※現在募集中の研修・今後実施する研修

・トピックス③「地方創生を成功させるヒント」

日 時：2月21日（金）9：30～12：30

講 師：関東学院大学法学部地域創生学科准教授 牧瀬 稔 氏

申込期限：2月7日（金）